



9/14 よしの先生のエネルギー・レッスン♪

- キワドいエネルギー!! エネルギーは強弱(やつひょく)「意識」(じのう)。思(おも)う=!
- 2. 音の到達点(とうたてん)と指揮の位置(じびのひし)を止めよ!! 繋(つな)げ、指揮を通(とお)る客席(きゃくせき)。
- 3. 主張(しゅしやう)せよ! 主張は大きめにしなよ。しかし、想(おも)うか、といふ「思(おも)う」を表現(げんげん)するな。

2番 Kyrie - こ エネルギーは祈り!!

- ▶ うたう出し=エネルギーつかむてみとダメ。エネルギーは祈りの「思(おも)う」や!!
- ▶ 音楽(おんがく)の変化(へんか)に敏感(うつし)い!! 音量(おんりょう)を感(かん)じてエネルギー

8~12 Kyrie e-leison Kyrie e leison, e lei - son
音楽が変化する。おもいから。
きものがせまっていく。とんでもない。
→ 音楽が変化する。おもいから。
20~23 Kyrie e-lei - son ... ここは「le」に祈りのエネルギーが来るところ。
アラート kyrie e-ple そこに向かってエネルギーを高める。(cresc.)
音楽が変化する。
祈りをもう伝えよう。
音量でも変える。

- ▶ テ+トアリ(2小節)と出る「主張(しゅしやう)」=主張とは大きめにすればいい。
しかし、「思(おも)う」が祈りの濃度(のうど)を濃くする。
→ ここの「Christe」(クリスチ)は「思(おも)う」が「主張(しゅしやう)」になる?
▶ 繋(つな)げ続(つづ)けてる。祈りの意緒(いしゆ)を繋(つな)げてる。ここ、神(かみ)と人(ひと)に集(あつ)める。

2番の Sanctus みなさん! Sanctus!! (手を高く上げ、輝やく、光が射す)

- ▶ Sanctus エネルギーは輝やきのみ!! (破壊(やつひ)ヨリ輝やく!!)

出でしよど(フサント) Sanctus あタマ。大声で鳴らすだけなんじゃなし。
Sa, T=1+2+3+4+5+6+7+8+9+10+11+12 「Sanctus」のコハカエニヨリ 全部輝く

- ▶ Allegro からは音楽のリテのラインをとろとろ? ピートを感じて。

22 ハーフナ。ここはちゃんと届ける音が欲しい。発音よりもここは音を届かせる

26 から最後に向かって疲れます。配分をアラマ使(つか)う。2. 音楽のピークを最後の excelsis に。33

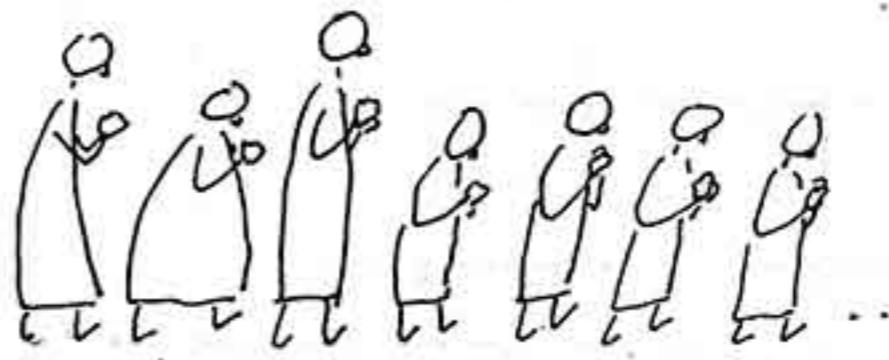
3番 Sanctus この Sanctus は輝きはもろんとする感謝(かんしゃ)と満ち溢(あふ)れるエネルギー

- ▶ エネルギー感謝(かんしゃ)の表情(じゆうじょう)。そのエネルギーの繋(つな)げ(指揮を通して)ホールの客席(きゃくせき)に響(ひび)く。

- 出でしよど(フサント) Sanctus は弱く出る(アラマ)とエネルギーを集中(しゆゆう)して、ものすごくなる。それが集中(しゆゆう)。Sanctus は母音(マウス)を輝やかせることで出る。そのエネルギーか。cresc. → f → ff へとつなぐ
• □ a et terra a et は手を上げて。手を下すまで!!

- ▶ Osanna d. P はいふて f はうといふ意識(いしゆ)をもつ。この Osanna は「愛(あい)」のみ。Osanna 出でしよど(フサント)を弱く抒情的(しうじやく)にみる(みゆく)。集中して愛(あい)、集中して度合(だいがい)がある(ある)。

3番 Gloria の中間部 miserere nos



► 32. miserere のエヌモード「哀悼」

葬送の列、アントラ・先頭を歩く「順」、31回に加わる。

静かに、しかし深い哀悼、エヌモード。Miserere Nobis はエヌモードである。

84. ♪ の miserere の子音は強調され、子音は「思ひ」といふ字、こ

85. > 12 86 の nobis、「N」を瞬間にかわす。

► ピアノ 前奏曲とオットライトアントラ=31。ピアノが登場しないほんましいメロディをうなう。
(79w) 音程(低く)でアントラしてや! ステキな旋律をうなげ! 81 の ~~re~~ 特特に注意。

► テ+-(96~)ここはテ+が「ストライトアントラ」で31に出る。かくは直す。

103 の テ+ & Pianissimo misere re の重複は大事。126 にて31ダメ。

106 の テ+ Nobis はカラダをせんとひきあひ。大TPH。

► 116~18. それまでの葬送の列にはじめて 深い暗黒に哀悼か。集中する。♪ PP。
miserere うつむいた姿勢か。とも 大TPH。

ニホンエヌモード

3番 Gloria の後半 123 Tempo I → 輝きのエヌモード Quoniam tu solus ~

► 自分の役割を感じてうなう? 135 の高音(男声、アントラ)呼応するエヌモード

137 の 1/16/8/4 テ+ × 動きの仕事。145 の ピアノの動きの仕事、それも4回、31回!!

► 147 からは音楽、変化。そのキーモードは「スルみよ!」(アントラ!! 152 オバサン声禁止!)

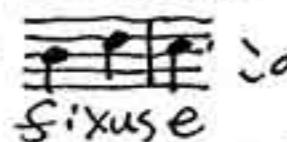
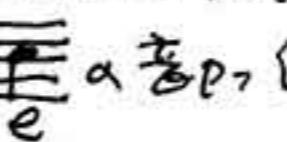
► 190 oP  ~ oP は とびはねる。針の穴をとびはねるときのみまれる風。

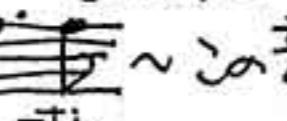
→ おれはおれ? 資本主義からみる。

3番 Credo の中間部 合唱 65 ~ Crucifixus → コラールハイメー

► 65 → 74 が「ひんひんいモニーカ! 和声かい、展開かいのをかくは感いい。

モチあひ、ハモニーの変化。といひ自分の役割を感じ、うたはう。音程大切。

• 65 66 テ+  この音の幅大事に  の音、低い、高い-23。

• 66 バス  ~この音、「主張」、2. おべえみの「おおお」
→ 大人の声が、も詠める集中

• passus の「a」母音をポンと響き出す。74 の和音、ホンストーナメント出で!!
→ (バス1ス。低い音が出てからには元気張らね)

3番 Kyrie - 合唱 65~66 が信仰を仰ぐ人の自覚でやれ!!

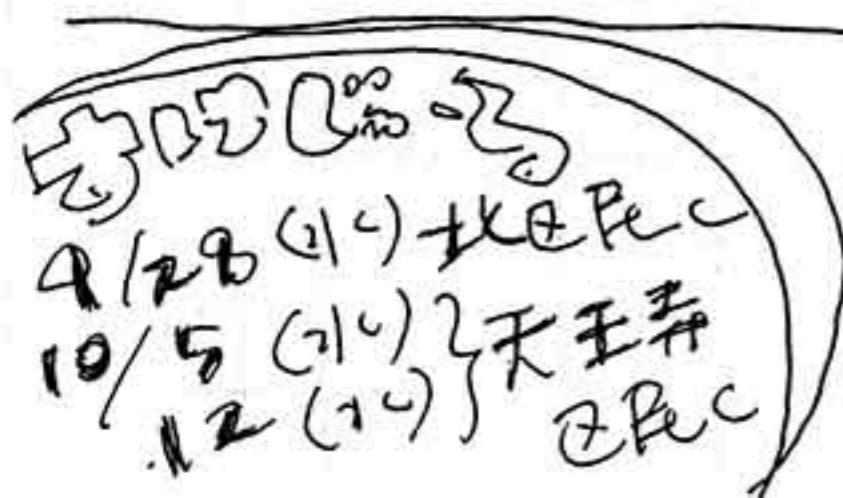
(音楽は高教会の天井から降り、モチ。聴衆が包まれる。これがいのちがもたらす!)

► 3のエヌモード。聴衆を魅きつけよ。いや、「とや!」「ええや?」と魅了する。我々の福音者アントラ

► 1~6 の手は「とや!」7 の手は「やれ!」ええや? とんでも言葉感のモチ。

► 26 の男声は唐突に出でしゃう。ソロアーリオの詩歌などを溜めに氣分を満たすに出る

► 77~18 と山羊の魅きつけモチ。聴衆は とどめの催眠狂をかけよ。コレや!!



みんなで歌ってや~
ちゃんと歌ってや~
他の曲も歌ってや~
みんなはエヌモード
思ひはアカンよ~

